



みんなの笑顔 おばこから

obako

10

2023年 vol.307

令和5年10月

JA秋田おばこ

特集

令和5年度 青年部手づくり看板コンクール

■ 令和5年産「秋田おばこ米」収穫状況 3
■ キラリ★スマイル～大仙市西部エリア～ 8
■ ドクターの健康クリニック 9

和牛や乳牛を飼育する阿部雄大さん(右)と父の祥広さん(紹介は2ページ)

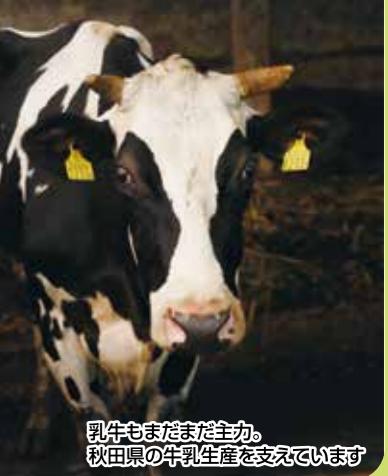
届けたい
いいね
いいき
JA秋田おばこ

いつしょくけんめい 一笑懸命

プロフィール
乳用牛10頭、繁殖和牛・F1牛(※)52頭、子牛40頭を飼育。酪農から事業を興し、現在は繁殖と牛生産への転換をすすめています。

方法そのものはほぼ同じでした。むしろ、ホルスタインに比べて体が小さいことから餌の量が少なく済み、給餌作業も少し楽になつたといいます。ただ、小柄であるがゆえに、子牛は病気や寒さに弱いため以前よりも注意深く観察するようになったそうです。

また、繁殖経営の利益に関わる子牛価格は、発育や雌雄、血統、景気、牛肉需要など様々な要素が絡みます。生産者が携われる部分として、できるだけ肥育農家に人気が高い血統を選んでいます。

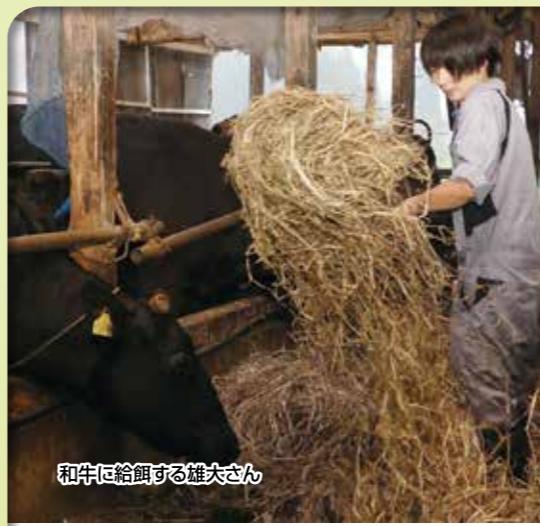


乳牛もまだまだ主力。
秋田県の牛乳生産を支えています

大仙市協和稻沢 阿部 雄大さん(34歳)
祥広さん(67歳)

酪農から和牛繁殖へ
出羽山地に囲まれた自然豊かな協和地区で、畜産業を営む阿部さんが中心となり経営しています。祖父や父の家族。現在は、3代目の雄大さんが中

心となり経営しています。祖父や父の祥広さんは酪農一本で取り組んでき



和牛に給餌する雄大さん

ましたが、雄大さんの代で黒毛和牛の繁殖への転換をすすめており、子牛の安定生産を目指して技術の研鑽に励んでいます。

乳牛と和牛、同じ牛でも…

雄大さんは平成21年に就農。繁殖農家の転換は結婚を機に始めました。酪農は毎日の牛乳生産で収入が安定する一方、朝晩の搾乳作業など定期の仕事も多く、基本的に休みはありません。その大変さが身に染みていました。祥広さんも、若い夫婦に少しでもゆとりある時間を取つてほしいと後押ししました。

乳牛への受精卵移植で和牛を生産していたこともあり、当初は飼養管理に大きな違いは無いだろうと考えていたというお2人。その予想通り、飼育

おり…という苦い経験もあったそう。雄大さんは、「和牛生産では色々な角度から血統を選ぶ必要があり難しいです。うちは母牛を自家生産しているので、良い血統を繋ぐという観点からも勉強していますが、なかなか思い通りに行きません」と話します。一方、子牛の雌雄で見た場合、雄の方が高値になる傾向にあります。そこで、ここに光明を見出し、雌雄の生み分けができる性別精液を導入しました。これとともに、牛乳生産に必要な雌の出生率を上げようと利用していたもの。その信頼性が高かつたことから、和牛

出生率は9割を超えており、収入の大半が支えとなっています。今も牛種の酪農の知識も活かしながら少しづつ、繁殖農家としての腕を磨いています。

変わらず牛と向き合い続ける

今後について、「増頭や畜舎の改装なども考えていますが、まずは、毎月の市場で好成績を出している協和地区の先輩農家に追いつくことが目標です。安定生産を確立し、利益を上げられるように頑張ります」と語る雄大さん。その言葉に、祥広さんは「たくさんの方に支えてもらっている感謝を忘れず、若者ならではの感性を活かして積極的に挑戦してほしいです」とエールを送ります。乳牛から和牛へ、親から子へと経営が移り変わつても、牛との向き合いの方は変わりません。3代に渡つて築いた大きな柱には、未来への新たな印が刻まれています。

令和5年産 秋田おばこ米

令和5年産米の品質状況について

7月下旬から「過去に経験したことのない猛暑」が9月上旬まで続いたことにより、令和5年産米の品質はその影響を顕著に受けました。高温障害の特徴である米粒が白く白濁する乳白粒の混入が非常に多くなっていることや、米粒の充実度が不足していることにより、カントリーエレベーターへの搬入分を含む1等米比率は過去に例を見ない水準(10月2日現在1・3%)となっています。

一方、斑点米カメリムシ類の発生については、注意報が発令されたことからも、着色粒の混入が管内すべての地区で確認されていますが、それ以上に乳白粒の混入割

合が多いことから、着色粒の混入による格落理由とはなっていない状況です。

また、品種特性によりその影響を受け方も違っています。特に、管内の8割以上で作付けされている主力品種の「あきたこまち」については、高温への耐性が弱いことがうかがえる結果となりました。

一方で、秋田米のフラッグシップとなる本格デビュー2年目の「サキホコレ」については、一部では乳白粒の混入が見受けられるものの、高温耐性が「やや強」となっている品種特性から、今後の農産物検査では1等格付けが多くなるものと予想されます。

もくじ

特集	令和5年度	4
青年部	手づくり看板コンクール	4

一笑懸命	大仙市協和稻沢 阿部 雄大さん	2
まちかどNews	祥広さん	2
ピックアップ		

令和5年産 秋田おばこ米	3
キラリ☆スマイル	8
♪大仙市西部エリア、	8

ドクターの健康クリニック	9
営農情報	10

みんなの広場	12
おたより／クロスワードパズル／JAからのお知らせ	14

1等米比率1.3%、過去に経験したことのない品質の低下

令和5年産米の等級比率、主な格付理由
(令和5年10月2日現在)

等級比率 (全品種カントリーエレベーター含まず)	割合
1等	3.0%
2等	82.7%
3等	14.3%

2等、3等の主な格落理由

格落理由	割合
乳白粒 (心白粒、背白粒)	53.5%
充実度不足	37.6%
青未熟粒以外の未熟粒	6.2%
胴割粒	1.2%
部分着色粒 (カメムシ被害等)	0.9%
その他	0.6%

特集

盟友たちの想い 地域農業に

を絵筆に宿して エールを!

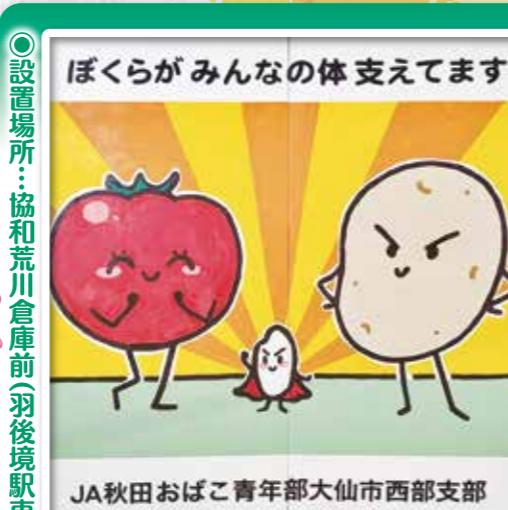
今年度も各エリアの
JA施設に設置!

「農業のある地域づくりの大切さを地域の方へアピールする」というテーマのもと、管内各エリアの青年部盟友が地域や農業への想いを描く「青年部手づくり看板コンクール」。今年度も盟友の熱い想いがこもった作品が集まりました。皆さまからの投票で優秀作品が決定しますので、「イイね!」と感じた看板への一票をお待ちしております!



スマートフォンで場をかざすと、稲の生育が確認できるアプリがあると知り、これが普及したら、より良い米が栽培できると思い看板に描いてみました。

大仙市中央支部



「私たち生産者は、食の面から皆さんを支えています」という想いを込めて制作しました。

大仙市西部（協和）支部



おばこは花火の名所だ!
花火みでな、力強くて美しいおばこ米をこしやるど!



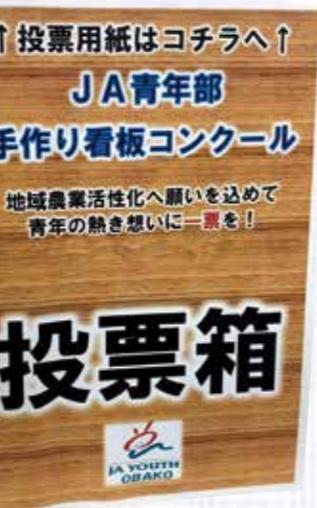
美郷町支部

いざ投票!

今年の栄冠はどの支部に!?
皆さまの一票を青年部盟友たちへ

各営農センター・購買窓口に備え付けている投票用紙をご利用いただき、4ページの応募方法①～⑥を全て記入のうえ、ハガキやFAX、メールでご応募ください。抽選で5名の方に、地域特産品をプレゼントいたします。皆さまからのたくさんの投票、お待ちしております!

今年度の看板は、10月31日(火)まで各エリアに展示してあります。
ぜひ、お近くのエリアで迫力ある力作をご覧ください!



たくさんの投票
お待ちしています!

応募方法

- ①もっとも良いと思った看板の支部名
- ②選んだ理由 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号

あて先

〒014-0017 大仙市佐野町5-5

JA秋田おばこ 営農企画課 青年部手づくり看板コンクール係

FAX: 0187-86-0930 Eメール: einou-kikaku@ja-obako.or.jp

応募締切 10月27日(金) 当日必着

※投票結果ならびにプレゼント当選者の発表は、広報誌「Obako」11月号に掲載します。



▲スマートフォン
からのご応募は
こちら!

女性部
おばこ発

今野さんへ功労者表彰、小松さんが全国大会に出場決定!
秋田県JA女性大会・家の光大会

9月12日、JA秋田女性組織協議会とJA秋田中央会が主催する「第65回秋田県JA女性大会・秋田県家の光大会」が秋田市で開催されました。女性大会では、JA女性部功労者表彰が行われ、大仙市西部エリア女性部の今野純子さんがJA秋田女性組織協議会長表彰を受賞。女性部の地区部長を10年以上務め、活動に貢献したことが評価されました。

また、家の光大会では「家の光記事活用体験発表コンクール」が行われ、大仙市東部エリア女性部の小松瑞穂さんが当JAを代表して出場。「地域に育ててもらった恩返しのために」と題して発表し、見事優秀賞に輝きました。



▲功労者表彰で表彰状を受け取る今野さん(右)

説明。学生時代の農業研修や東日本大震災、友人との食育活動、女性部活動など、食や農を通じて様々な経験をし、代々守り継がれてきた土地や農業への想いが強まると話しました。そして、地域に育ててもらった恩返しに、古民家の自宅を活かして地元の人も全国の人も集まる温かく魅力的な場所をつくりたいと夢を語りました。

小松さんは、令和6年2月に横浜市で開催される全国家の光大会に、秋田県代表として出場します。



▲「家の光記事活用体験発表コンクール」で優秀賞を受賞した小松さん(前列中央)

発表では、農家の11代目に生まれ、畑を遊び場にしながら地域住民に見守られて成長したことを



▲星主幹(左から2番目)から土壤と大豆生育の関係を学ぶ盟友
土壤観察から高品質生産に繋げよう

青年部
おばこ発

**青年部交流事業で
青空講習会**

当JAとJA秋田ふるさとの青年部は9月8日、交流事業の一環で、青空講習会を大仙市で開きました。両青年部の盟友やJA全農・JA全農あきたの担当者が参加し、大豆ほ場の土壌断面を観察。JA全農耕種総合対策部東北営農資材事業所の星信幸技術主幹が講師を務め、土壌環境が大豆の生育や根粒菌の活動に与える影響を説明しました。盟友は、簡易的に土壌の硬度や土の性質を確認する方法を教わり、土壌の構造や物理性を理解して高品質生産に繋げることの大切さを学びました。



金融
おばこ発
残暑に負けず生き生きとプレー!
**グラウンド・ゴルフで
親睦を深める**

JAは9月1日、第17回年金友の会グラウンド・ゴルフ大会を大仙市で開催しました。今回は、管内5エリアの予選を勝ち抜いた145人が出場。その結果、美郷町エリアの小杉豊さんが見事優勝に輝きました。

当日は猛暑日に迫る厳しい天候となりましたが、参加者は日頃の練習の成果を發揮し、チームメイトとの交流を楽しみながら生き生きとプレーしました。

成績上位15人は、10月に潟上市で開催される第11回JAパンクあきたグラウンド・ゴルフ大会へ当JA代表として出場する予定です。

稻作
おばこ発

海外でも秋田米ファン獲得へ!
シンガポール輸出用の「サキホコレ」稻刈り

JAやJA全農グループが取り組んでいる輸出用の「サキホコレ」が、9月29日に収穫されました。同日、大仙市の(農)強首ファームほ場で稻刈りセレモニーを開催。当JAの齊藤武志組合長や同市の今野功成副市長など、関係者がたわわに実った稻を手刈りしました。11月に精米300kgをシンガポールに向けて出荷し、12月中旬には現地の高級百貨店などで店頭試食販売会を行う予定です。

JA全農グループでは8月にプレ輸出を行っており、シンガポールの日系スーパー・マーケット2店舗で2kg入り精米50袋を販売しました。試食したお客様からは、「想像以上にもちもちとした食感と香りが楽しめる」と好評で、用意した米は完売。近年、海外での日本産米の引き合いが強まっていることもあり、本格輸出への期待が高まっています。

今年は過去に類を見ない猛暑となり、水稻の生育に大きく影響しましたが、「サキホ

コレ」は高温耐性があることから、昨年並みの収量・品質を確保できる見込みです。シンガポールへ自信を持って送り出し、同国を拠点にアジア圏などへの販路拡大を目指します。



▲稻刈りセレモニーに出席した生産者やJAグループ、行政の関係者



しいたけ
おばこ発
高橋さんが最優秀賞を受賞
市場相場も徐々に回復

菌床しいたけ部会は9月7日、実績検討会を大仙市で開きました。令和4年度の実績について、販売金額が3億6,041万円と前年並みを維持したことや、今年度も8月末までに安定した単価で推移したことなどが報告されました。続いて優秀生産者表彰を行い、菌床1ブロック当たりの販売金額が最も高かった高橋正博さん(太田)が最優秀賞、収量が最も多かった真崎修平さん(田沢湖)が優秀賞を受賞しました。

また、会ではパネルディスカッションも行い、行政・市場・全農・部会の各代表者がしいたけ生産の課題や改善策について話し合いました。



▲大曲農業高校の生徒と稻刈りをする岩澤選手(左)

稻作
美郷町
エリア発
ハピネット所属の岩澤選手と稻刈り
チームの日本一へ応援!

9月15日、JA全農あきたの「HAPPY TOGETHER ONE」プロジェクトの一環で、当JAサキホコレ生産専門部会の佐々木竜孝部会長のほ場で稻刈りが行われました。これは、秋田ノーザンハピネットへ「サキホコレ」を贈呈し、チームの活躍を応援しようと令和3年に始まった取り組みです。今回は、レスリング競技の岩澤希羽選手や大曲農業高校の生徒が参加し、手刈りに挑戦。岩澤選手は、「初めての体験でしたが、楽しかったです。おいしい秋田米を食べて試合を頑張ります」と話しました。

2023年7月からJA秋田厚生連 大曲厚生医療センター 外科に勤務させていただきました三浦康です。秋田のみなさんの健康と幸せのために精一杯取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今回、JA秋田おばこ広報誌への投稿の機会をいただき、9月18日の敬老の日に高齢化の記事を多く目にし、タイトルの内容で記載させていただきます。

内閣府の令和2年版高齢社会白書によれば、令和元(2019)年我が国の総人口(1億2,617万人)に占める65歳以上人口(3,589万)人の割合(高齢化率)は28.4%でした(文献1)。令和4(2025)年には約2.6人に1人が65歳以上になります。とくに地方における人口減少と高齢化が顕著になるとされます。

令和3年の高齢化率は、最も高い秋田県で38.1%、最も低い東京都で50.1%になると見込まれ(文献2)、2023年9月18日には秋田魁新報で50.1%になると見込まれ(文献3)でした。令和27年には秋田県で22.9%でした。令和27年には秋田県で38.1%、最も低い東京都で50.1%になると見込まれ(文献4)。

秋田のみなさんの健康と幸せのために精一杯取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今回、JA秋田おばこ広報誌への投稿の機会をいただき、9月18日の敬老の日に高齢化の記事を多く目にし、タイトルの内容で記載させていただきます。

内閣府の令和2年版高齢社会白書によれば、令和元(2019)年我が国の総人口(1億2,617万人)に占める65歳以上人口(3,589万)人の割合(高齢化率)は28.4%でした(文献1)。令和4(2025)年には約2.6人に1人が65歳以上になります。とくに地方における人口減少と高齢化が顕著になるとされます。

令和3年の高齢化率は、最も高い秋田県で38.1%、最も低い東京都で50.1%になると見込まれ(文献4)。

都道府県別高齢化率の推移(総務省「人口推計」などから)

令和3年 2021	令和2年 2020	高齢化率の伸び (ポイント)
高齢化率 (%)	高齢化率 (%)	
北海道	32.5	42.8
青森県	34.3	46.8
秋田県	38.1	50.1
岩手県	34.2	43.2
宮城県	28.6	40.3
山形県	34.3	43.0
福島県	32.3	44.2
千葉県	27.9	36.4
東京都	22.9	30.7
神奈川県	25.7	35.2
鹿児島県	33.1	40.8
沖縄県	23.1	31.4
		8.3

報に掲載された秋田県の高齢化率(2023年7月)は39.3%で過去最高を更新しました(文献3)。

ずっと元気でドクターの健康クリニック

高齢化・少子化とこれから医療について

今月のドクター



大曲厚生医療センター
外科 副院長
三浦 康 先生

8月26日(土)には、ロシアによるウクライナ軍事侵攻などで火薬原料が高騰する中、大曲の花火大会を満喫させていただきました。このように中、秋田の方々の幸せな生活がいつまでも続きますよう、私も秋田の医療に尽力したく思っています。



地方における人口減少と高齢化の進行は、医療を含めた地域経済・医療の担い手不足、医療および介護などのコミュニティ維持の困難など、深刻な状況を招きます。このことは東京一極集中とも密に関連します。総務省の移動報告によれば、2023年7月の東京都では7カ月連続で転入超過で、全都道府県の中で最大です

（文献4）。日本の診療や介護を含めた社会保障人口動態統計にもとづく合計特殊出生率（1人の女性が15歳から49歳までに生む子供の数）に相当。人口維持には2.07が必要。は令和3年に1.30に低下しています（文献5）。一方で、日本の診療や介護を含めた社会保障費は増加の一途で負担は大きくなり、報酬と3年に一度の介護報酬の改定が重なります。

高齢化・少子化による医療の環境は厳しいですが、最近秋田県の先生がたの3つの著文から、医療者の不足こそが長きにわたる秋田県の課題であると再認識させていただきました（文献6～8）。

- [文献] 1)内閣府 令和2年版高齢社会白書(概要版) https://www8.cao.go.jp/kourieu/whitepaper/w-2020/html/gaiyou/s1_1.html
- 2)内閣府 令和4年版高齢社会白書(全文版) https://www8.cao.go.jp/kourieu/whitepaper/w-2022/html/z_enbun/s1_1_4.html
- 3)秋田魁新報 2023年9月18日 <https://www.sakigake.jp/news/article/20230918AK0001/>
- 4)日本経済新聞 2023年8月24日 <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA2456F0U3A820C2000000/>
- 5)令和3(2021) 人口動態統計月報年計(概数)の概況 https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/ne_ngai21/dl/gaiyouR3.pdf
- 6)佐藤茂康 日農誌2016.7 65巻2号 160-166頁
- 7)桑原直行 共済研レポート2012.12 社団法人 農協共済総合研究所
- 8)岩橋彰 あきた経済 2019.7 13-18頁



頑張っていることは…

水稻栽培や和牛の飼育を頑張っています。また、地元有志で運営している「南外さいかい市」の移動販売で、週に1回各家を訪問しています。30分も前から家の前で待つてくださる利用者の方もいて、皆さんの元気な姿を見られると私も嬉しいです。

元気で暮らすヒケツは…

高齢になったので、自分の体と相談しながら、あまり欲深い行動はしないように心がけています。

好きな食べ物は…

好き嫌いなく何でも食べます。

ひとこと

移動販売は、地域の高齢者の安否確認という意味でも大事な仕事だと思っています。信頼を第一に、自分の健康にも留意しながら頑張りたいと思います。

我が家のお子さんのニューフェイス

名前の由来は？ 厄を払うといわれている「柊」にあたり、ずっと健やかに育つようにと願って名付けました。

これからも元気いっぱいに大きくなってね！ パパ・ママより



佐渡 與四松さん(78歳)
昭和20年生まれ(大仙市南外)



大仙市
北楢岡
今 遥柊ちゃん(1歳9か月)
令和3年12月23日生まれ
将太さん・瑞希さんの長男

◆材料(5人分)

- ・クリアガード5A 大さじ3
- ・砂糖 75g
- ・牛乳 600cc
- ・お好みの缶詰フルーツ
(桃・パイナップル・みかんなど) .. 300g

◆つくり方

- ①クリアガード5Aと砂糖をよく混ぜ合わせる。
- ②鍋に牛乳と①を入れ、中火でかき混ぜながら鍋のふちがブクブクと泡立つまで加熱する。
- ③火を止めてフルーツを入れ、よく混ぜる。
- ④③を寒天型などに流し入れ、冷やし固めたら完成！

クリアガード5Aのご購入はJA購買課や
しゅしゅえっとまるしぇで！

イチ押し！ カシタシレシピ



お好みのフルーツでつくる、つるんとしたのど越しとやさしい甘さのデザートです。

牛乳寒天



秋田地方法務局 大曲支局からのお知らせ

相続登記の申請義務化について

令和6年4月1日から、不動産の所有者が亡くなった場合には、相続人は、不動産を取得したことを知った日から3年内に、不動産の名義変更(相続登記)の手続をすることが法律上の義務になります。

この義務は、過去に相続した未登記の不動産にも適用され、正当な理由なく義務に違反した場合には10万円以下の過料の適用対象になるなど、国民への影響が非常に大きい制度です。

詳しくは、法務省のホームページをご覧ください。

○法務省HP:所有者不明土地の解消に向けた民事基本法制の見直し

https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00343.html



不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」



預けて安心!自筆証書遺言書保管制度

あなたが自筆で作成した遺言書を法務局に預けることができます。

“手軽で自由度が高いという自筆証書遺言のメリットはそのまま、遺言書の紛失や改ざん、遺言書が相続人に発見されないなどの自筆証書遺言のデメリットを解消する”

それが、法務局の自筆証書遺言書保管制度です。ぜひ、本制度をご利用ください。

※手続きには予約が必要です。

○法務局手続案内予約サービス専用ページ

<https://www.legal-ab.moj.go.jp/houmu-1bg-u/>



【お問い合わせ先】秋田地方法務局大曲支局 TEL 0187-63-2100 住所:大仙市大曲住吉町1番45号

令和
6年度分

軽油引取税免税証(農業用) 交付申請の集合(仮)受付について



○農業用免税軽油制度は、法律上、令和6年3月31日で終了することになっておりますが、制度が継続された場合に対応するため、令和6年度使用分の免税証交付申請の集合(仮)受付を行いますので、免税証の交付を希望する方は、必要書類をご用意の上、次の会場で申請手続きをしてください。

○制度が継続されない場合免税証は交付できません。制度が継続された場合は4月上旬に免税証をお渡しする予定です。

○総合県税事務所仙北支所での(仮)受付は、令和6年2月1日から行う予定ですが、一度の来所で済む郵送での申請もご利用ください。郵送申請の際は、切手を貼った返信用封筒も同封してください。郵送申請の受付期間は令和5年12月1日(金)から令和5年12月31日(日)までとなります。

○詳細は「美の国あきた(県ウェブサイト)」をご覧ください。(コンテンツ番号:66308)



県ウェブサイトの「サイト内検索」に
コンテンツ番号を入力すると表示
されます。

■ サイト内検索

キーワード・コンテンツ番号を入力



※上図は表示のイメージです

●集合受付日程

地域	受付日	時間	会場
田沢湖・西木地区	令和5年11月1日 (水)	午前10時～午前11時30分 午後1時～午後2時30分	仙北市角館 交流センター (多目的ホール)
角館地区	令和5年11月2日 (木)		
六郷・千畠地区	令和5年11月30日 (木)	午前10時～午前11時30分 午後1時～午後2時30分	秋田県立 農業科学館 (多目的ホール)
仙南地区	令和5年12月1日 (金)		
西仙北地区	令和5年12月14日 (木)		
大曲・協和地区	令和5年12月15日 (金)		
中仙地区	令和5年12月19日 (火)		
上太田・神岡地区	令和5年12月20日 (水)		
仙北・南外地区	令和5年12月21日 (木)		
下太田地区	令和5年12月22日 (金)		

※短時間で手続きを終えられるよう、書類は記入の上でお越しください。

●注意事項

- ①申請に必要な書類については、前回免税証交付時にお渡しした「農業用免税証交付申請の手続きについて」または「美の国あきた(県ウェブサイト)」をご覧ください。(コンテンツ番号:7689)
各書類は課税第二課及び県税事務所各支所で配布しています。また、一部を除きウェブサイトよりダウンロード可能です。
- ②申請内容・書類に不備があり、連絡がつかない等の場合、希望どおりの交付にならない場合がありますので、申請書に日中連絡のつく連絡先を必ず記入してください。
- ③午前の受付よりも、午後の受付の方が混雑が少なく、比較的短い時間で手続きをすることができます。
- ④集合(仮)受付時に報告書の提出が間に合わない場合は、前回交付した免税証の有効期限から、1か月以内に提出をお願いします。(集合(仮)受付時の提出は不要です。)

【お問い合わせ・送付先】

秋田県総合県税事務所 課税部 課税第二課

住所:秋田市山王4-1-2

TEL:018-860-3341 FAX:018-860-3333

みんなの 広場

9

月号の「笑懸命」の記事が良かったです。(農)大曲農産はびねすの皆さん、ガンバレ! (大仙市大曲 Sさん)

ラリ★スマイル」、9月号は美郷町エリアが対象でしたね。楽しく拝見しました。

(美郷町黒沢 Tさん)

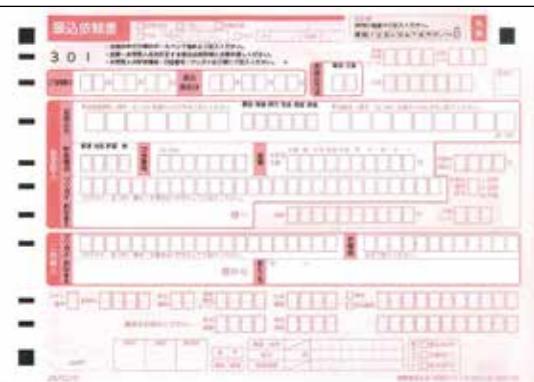
さをたくさんの方に知つてもらえるように取り組んでまいります。

令和5年
10月2日(月)から

振込依頼書が統一様式に変わりました

令和5年10月2日(月)から、**振込依頼書が統一となり、振込手数料も改訂させていただきました。**組合員・利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

統一様式(振込依頼書)



*振込は為替扱いとなります。

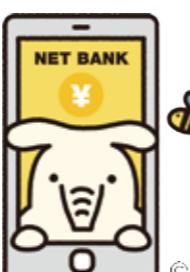
これまでご利用いただいていた店内振込依頼書(現金用・振替用)はお取り扱いができなくなりましたので、ご了承願います。



令和5年10月2日(月)からの振込手数料(1件につき)

お振込み先	手続き場所	お振込金額	
		3万円未満	3万円以上
当JA同一店	窓口	220円	440円
	ATM	無料	無料
	JAネットバンク	無料	無料
当JA本・支店	窓口	220円	550円
	ATM	110円	330円
	JAネットバンク	110円	275円

スマートフォンやパソコンで手続きができ、手数料がお得になる「JAネットバンク」のご利用もぜひご検討ください。



土曜日もローンや共済のご相談を承ります!

「JAのローンや共済について相談したいけれど、平日は仕事などでなかなか窓口に行けない」という声にお応えし、土曜日にローン・共済プラザをオープンしています。各種申込やご相談などを承りますので、お気軽にご利用ください。

なお、ご来店の際は、事前にご予約の上ご来店いただきますようお願いいたします。※予約無しでもご相談を承りますが、予約のお客さまが優先となりますのでご了承ください。



営業場所:大曲北支店内

住 所:大仙市花館字常保寺106-1
(しゅしゅえっとまるしぇ敷地内)

営業日時:毎週土曜日9:00~16:00

※ただし、土曜日が祝日となる場合は休業いたします。

予 約 用
電話番号 0187-66-1111

受付時間
平日9:00~17:00 土曜日9:00~16:00
※平日の電話予約受付は大曲北支店で承ります。

特集記事の「秋田おばこ米」の「ちょっと小話」で、店頭販売の促進イベントが復活しているとのこと、大変嬉しいです。これからも拡大していくことを願っています。
(仙北市角館町広久内 Sさん)

特集記事の「秋田おばこ米」が切磋琢磨する様子は、まさに昔から農村に築かれてきた精神そのものだと思います。皆さんで協力しながら活動してほしいですね。

チ押しカンタンレシピ」の「簡単イカ焼き」をつくってみました。日本酒がすすみ、最高の週末でした。
(仙北市田沢湖岡崎 Tさん)

おたより
お待ちしております



今月のプレゼント



中仙地区の加工グループ「米夢」の米粉を使ったお菓子のセットです。



毎回スワードパズル

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?正解者の中から抽選で10名の方に、米夢のお菓子セットをプレゼントいたします。

①答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥JAまたは本誌について一言お書き添えのうえ、下記あて先までハガキかFAX、またはEメールにてお送りください。
※二次元バーコードを読み取り、携帯電話からも送信できます(当JA「クロスワードパズル応募」ページに接続されますので、必要事項と「お問い合わせ内容」欄に応募要項の①~⑥を入力のうえ、ご送信ください)。

●あて先/〒014-0017大仙市佐野町5-5 JA秋田おばこ情報広報課

FAX:0187-86-0911 Eメール:kouhou@ja-obako.or.jp

●締切/10月26日(木)当日必着

※同姓同名の場合もございます。当選者には品物を発送いたしますのでご了承ください。



ヨコのカギ

- 甘柿の王様と呼ばれることもあります
- 屋内のこと。——派
- ポンレス——、——サンド
- 漢字では石榴、柘榴などと書く果物
- たき火に手をかざして取ります
- 飲んで食べて話して楽しめます
- 山野で生まれ育ったヤマノイモ
- 奇術師が披露するもの
- ベンチよりふかふかしています
- 富士山の山頂を白くします
- 漬物やワインを詰めます

重炭酸バスタブレットをプレゼント!

当選者発表

滝沢 アイ子さん(大仙市協和小種) 高橋 志保さん(仙北市角館町広久内)
近江 由紀子さん(大仙市花館) 鈴木 幸一さん(大仙市神宮寺)
佐藤 千賀子さん(大仙市下深井) 伊藤 浩雄さん(大仙市南外)
菊地 照子さん(大仙市内小友) 渋谷 奈那さん(大仙市堀見内)
応募総数51通(うち正解51通)

9月号の答え 正解は「カラスウリ」でした。

当選者発表

滝沢 アイ子さん(大仙市協和小種) 高橋 志保さん(仙北市角館町広久内)
近江 由紀子さん(大仙市花館) 鈴木 幸一さん(大仙市神宮寺)
佐藤 千賀子さん(大仙市下深井) 伊藤 浩雄さん(大仙市南外)
菊地 照子さん(大仙市内小友) 渋谷 奈那さん(大仙市堀見内)
応募総数51通(うち正解51通)

11月20日(月)から 金融移動店舗車の営業時間・場所が変更になります

曜日	月			火		
時間	9:30~10:10	10:50~11:30	13:50~14:30	10:00~10:40	11:20~12:00	14:00~14:40
営業場所 (地区名)	強首多目的研修施設 (西仙北)	旧大沢郷ATM前 (西仙北)	旧土川ATM前 (西仙北)	紙ふうせん館 (西木)	清流苑 (西木)	内沢林業会館 (角館)
曜日	水			木		
時間	9:30~10:10	10:50~11:30	13:30~14:10	9:30~10:10	10:50~11:30	13:50~14:30
営業場所 (地区名)	峰吉川基幹センター (協和)	淀川分館 (協和)	協和温泉 四季の湯 (協和)	旧花館支店 (大曲)	旧大曲南支店 (大曲)	旧内小友支店 (大曲)
曜日	金					
時間	9:30~10:10	10:50~11:30	13:50~14:30			
営業場所 (地区名)	旧横堀支店 (仙北)	旧畠屋支店 (千畠)	金沢西根コミュニティセンター (仙南)			



第146回 秋田県種苗交換会



会場 潟上市

会期／令和5年11月2日(木)～11月6日(月)
9:00～16:00(最終日は9:00～12:00)

農産物出品展示会場：天王総合体育館
学校農園展：天王総合体育館
農業機械化ショー：昭和工業団地



行事日程(抜粋)

月 日	時 間	行 事	会 場
11月2日(木)	8:45～9:00	オープニングセレモニー	天王総合体育館前
11月3日(金)	9:30～15:00	談話会 「スマート農業の 展開方向について」	潟上市役所 大会議室
11月6日(月)	13:00～14:30	褒賞授与並びに閉会式	かたりあん 多目的ホール

理事会だより

第9回理事会

開催日 令和5年9月8日(金)

議 案 第1号 令和5年産「秋田おばこ米」仮渡金の設定

第2号 令和5年産「秋田おばこ米」販売計画

第3号 令和5年産米穀のスポット契約書
(主食用米)

第4号 令和5年産米穀共同計算収入・支出
項目の設定

第10回理事会

開催日 令和5年9月28日(木)

議 案 第1号 情報セキュリティ統括管理者(委員長)の選任

第2号 規程等の改正

第3号 大口資金の貸付

第4号 おばこども園の廃止

第5号 固定資産の処分

第6号 JAグループ秋田組織再編推進協議会への参加

監事會だより

第10回監事會

開催日 令和5年9月15日(金)

議 案 第1号 令和5年度第1四半期監事監査意見書

第11回監事會

開催日 令和5年9月28日(木)

議 案 第1号 令和5年度第2四半期監事監査(外部確認)実施要領

委員會だより

第1回米穀共同計算・営農経済合同委員会

開催日 令和5年9月8日(金)

協議事項 1)令和5年産「秋田おばこ米」仮渡金の設定(案)

2)令和5年産「秋田おばこ米」販売計画(案)

3)令和5年産米穀のスポット契約書(主食用米)(案)

4)令和5年産米穀共同計算収入・支出項目の設定(案)

10月の行事予定

10日 子牛市場

24日 コンプライアンス委員会

25日 第2四半期監事監査(～27日)

30日 監事協議会・監事會・理事会

人事のお知らせ

人事異動(令和5年9月28日付)

佐々木 麻子

【新任】仙北支店副調査役

【旧任】西仙北総合支店 金融共済課 副調査役

広報担当のつぶやき

稲刈り後に行われる昔ながらの乾燥作業で、管内でも見られる棒掛けこと「ほによ」。「ほによ」と言われれば「ああアシネ」とイメージできるのですが、よく考えると何から来た言葉なのかが想像できません。「ほ」は多分「穂」だけど、「によ」って?という事で調べたところ、「穂仁王」が語源という説が濃厚のようでした。可愛らしい音の響きとすいぶんギャップがある…でも確かに、どっしりと稻株と抱えた姿は仁王像にそっくりなのかも?皆さまはどう思いますか?(み)



概況 (令和5年9月末)

貯 金	140,266百万円
貸 出 金	35,749百万円
出 資 金	7,471百万円
組合員数(正)	19,548人
(准)	7,639人
組合員戸数(正)	15,231戸
(准)	5,082戸